

秘

2

再開第6次日韓全面会談第1回
本会議次第

日 時 3月12日 午後3時

場 所 外務省接見室(4階)

1. 両国代表および随員着席

2. 両国新任代表の紹介

(以上をもつて報道関係者は退場)

3. 杉首席代表の挨拶

4. 斐首席代表の挨拶

5. 杉首席代表より

「(1)会議用語、(2)概要議事録の作成方法、
(3)新聞発表は従来どおりとしたいが如何でし
ょうか」と発言する。

(斐首席代表はこれに同意する予定)

6. 杉首席代表より日本側議事録起草および報
道担当官として広瀬代表を指名する。

(斐首席代表よりも同様指名がある予定)

7. 杉首席代表より

「委員会および小委員会の構成については、
基本関係、漁業および法的地位の3委員会に

については従来どおりとし、請求権委員会については、過去2年間の交渉経緯に鑑み、これを「請求権および経済協力委員会」と改称し、その下で必要に応じ請求権、有償無償の経済協力、文化財等の法律的不いし技術的問題を討議するのが適当と考えるが如何でしょうか」と発言する。

（これに対し、斐首席代表より「従来の委員会の名称はそのままにしたい。そのほかに条文起草委員会を新設したい」との趣旨を発言する予定）

（これに対し、杉首席代表より「両国間には討議内容について意見の相違はなく、単に名称の問題だけだと思うので、この点はおつて非公式に御相談して決めたい」旨述べる。）

8. 杉首席代表より

「会談の今後の進め方としては、漁業と法的地位は話合いが進行中であり、その他の委員会については、漁業閣僚会談の進ちよく状

況も睨み合せつつ、逐次御相談して決めることにしたい」と発言する。

(これに対し、襲首席代表より「~~少なくとも~~^{できるだけ早く}請求権委員会を来週早★開いてほしい」旨発言する予定)し、別途相談することとなる。

9. 本日の会議に関する新聞発表内容の決定

(双方報道担当官に一任)

10. 一同退席